

調査の概要

1 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公立学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の内容（実技に関する調査、測定方法等は新体力テストと同様）

児童生徒に対する調査

ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様。）

（ア）小学校調査

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

（イ）中学校調査

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1500m、女子1000m）、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ
※持久走か20mシャトルランのどちらかを選択

イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「児童生徒質問紙調査」という。）

3 調査対象

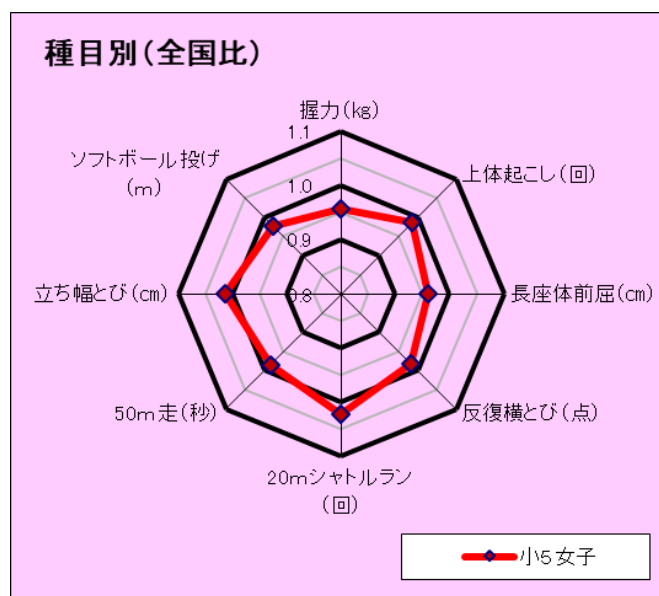
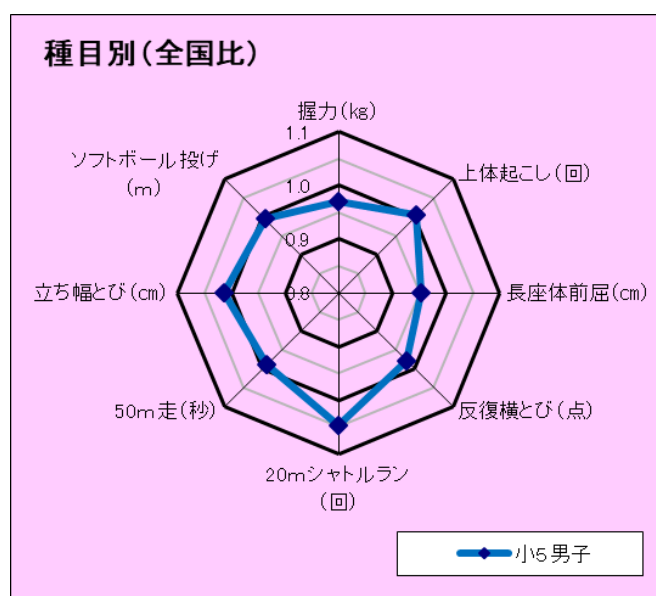
小学校第5学年

中学校第2学年

体力・運動能力調査の結果

小学校

		種目別平均								
		握力 (kg)	上体起 こし (回)	長座体 前屈 (cm)	反復横 とび (点)	20mシ ャトル ラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅 とび (cm)	ソフトボ ール 投げ (m)	体力合 計点 (点)
5年生 男子	全 国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
	大阪府	16.02	18.56	33.42	38.20	43.39	9.49	150.04	19.78	51.39
	茨本市	15.73	18.93	32.17	39.49	48.03	9.63	152.75	20.2	51.83
5年生 女子	全 国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
	大阪府	15.92	17.47	37.81	36.33	34.13	9.70	142.89	12.60	52.90
	茨本市	15.40	17.70	36.70	38.01	37.81	9.85	146.45	12.87	53.42

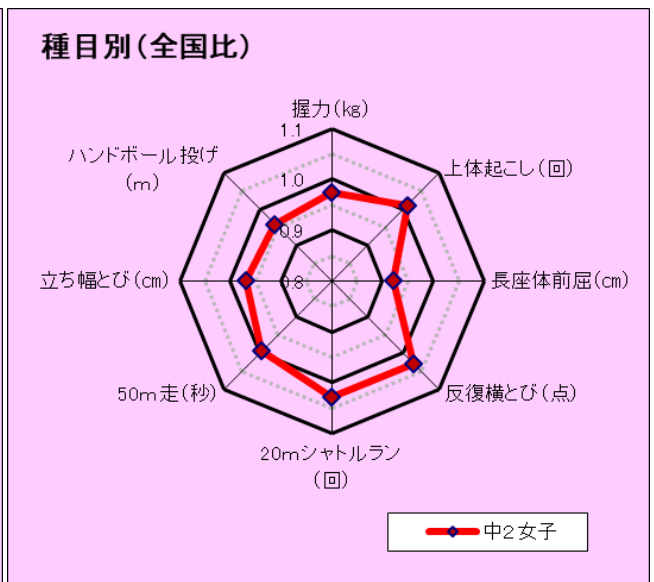
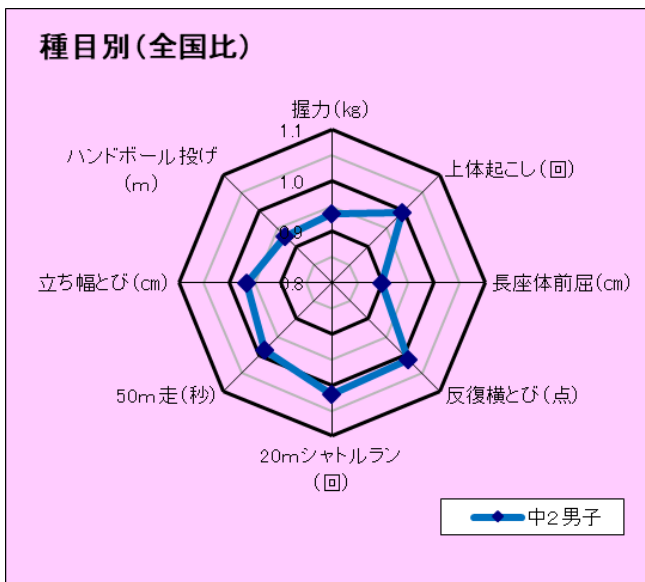


全国と比較して、本市の小学5年生の男子・女子ともに「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」、男子では「上体起こし」で上回っている。また、男子・女子ともに「握力」「長座体前屈」「反復横とび」「50m走」「ソフトボール投げ」、女子では「上体起こし」で下回っている。

これらのことから、本市の小学5年生の男子・女子ともに「全身持久力」「瞬発力」が優れているが、「スピード」「巧緻性」「筋力」「筋持久力」「柔軟性」「敏捷性」に課題があるといえる。

中学校

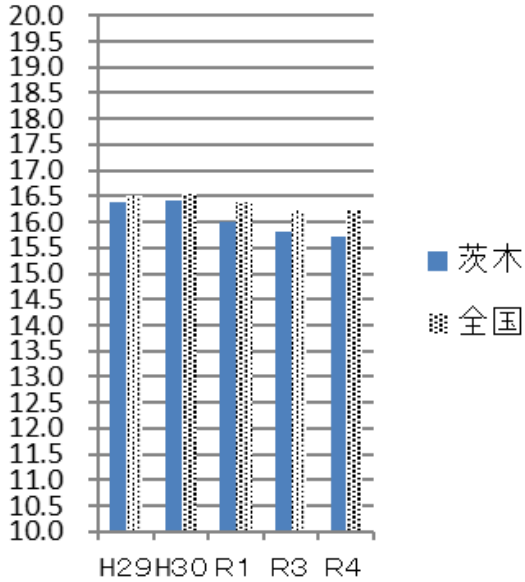
		種目別平均								
		握力 (kg)	上体起 こし (回)	長座体 前屈 (cm)	反復横 とび (点)	20m シャ トルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅と び (cm)	ハンド ボ-ル投 げ (m)	体力合 計点 (点)
2年生 男子	全国	28.99	25.74	43.87	51.05	78.07	8.06	196.89	20.28	41.04
	大阪府	27.95	25.53	42.02	50.66	77.50	8.14	192.36	19.43	39.63
	茨木市	27.14	25.58	39.40	51.64	79.45	8.18	190.14	18.84	38.81
2年生 女子	全国	23.21	21.67	46.07	45.81	45.81	8.96	167.04	12.45	47.42
	大阪府	22.70	21.38	45.10	45.63	45.63	9.08	163.10	11.70	45.84
	茨木市	22.59	21.88	42.42	47.12	47.12	9.01	161.73	11.93	45.95



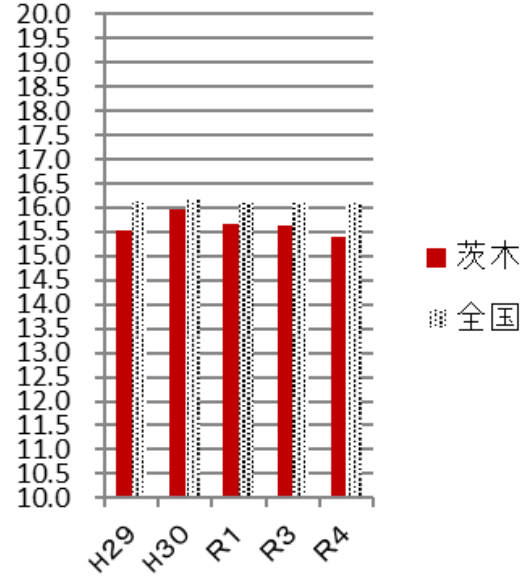
全国と比較して、本市の中学2年生男子・女子ともに「反復横跳び」「20mシャトルラン」、女子では「上体起こし」で上回っている。また、「握力」「長座体前屈」「50m走」「立ち幅跳び」「ハンドボール投げ」で下回っている。

これらのことから、本市の中学2年生の男子・女子ともに「敏捷性」「全身持久力」、女子は「筋持久力」が優れ、「筋力」「柔軟性」「スピード」「瞬発力」「巧緻性」に課題があるといえる。

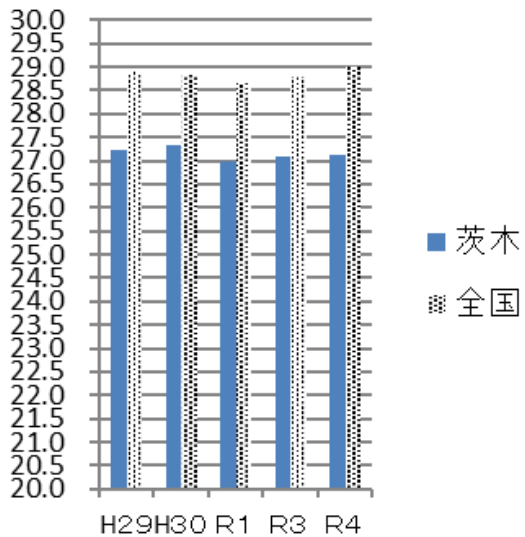
握力(小5 男子)



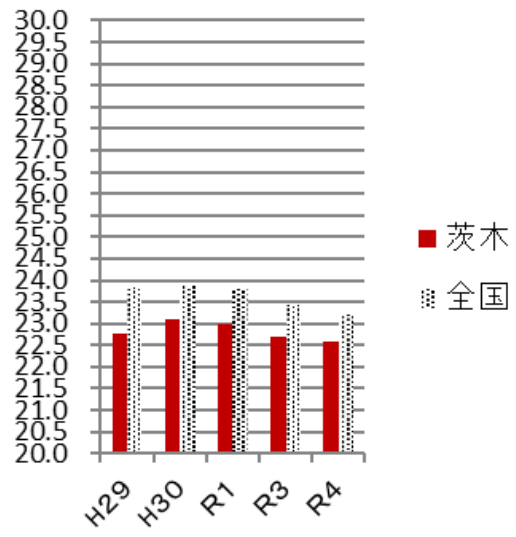
握力(小5 女子)



握力(中2 男子)



握力(中2 女子)



全国との比較

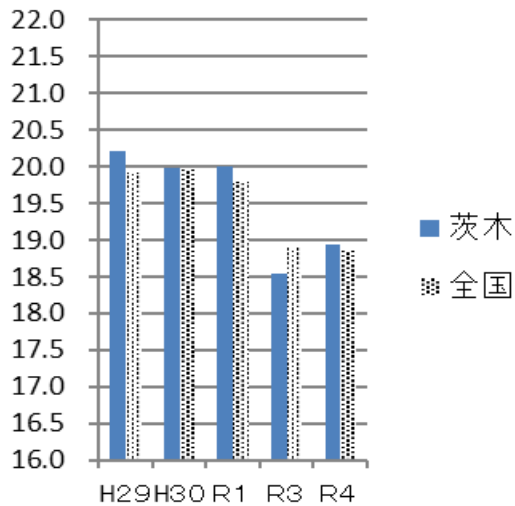
○小学校男子・女子、中学校男子・女子で、5年間とも全国を下回っている。

推移

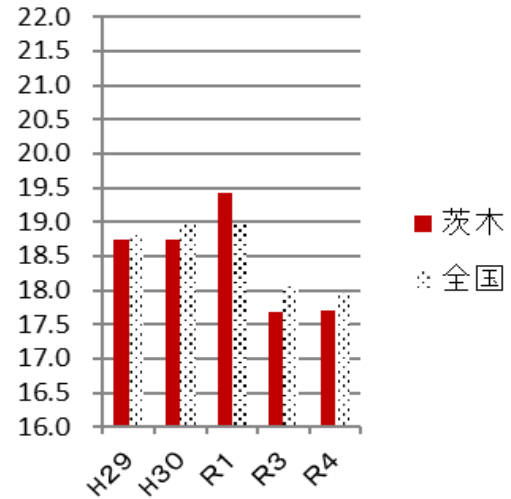
○小学校では、男子・女子ともにH30から低下傾向にある。

○中学校では、男子がR1から向上傾向にある。一方、女子はR1以降、低下傾向にある。

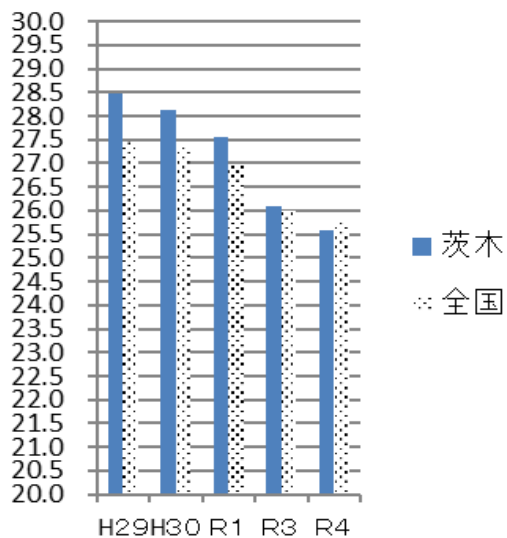
上体起こし(小5 男子)



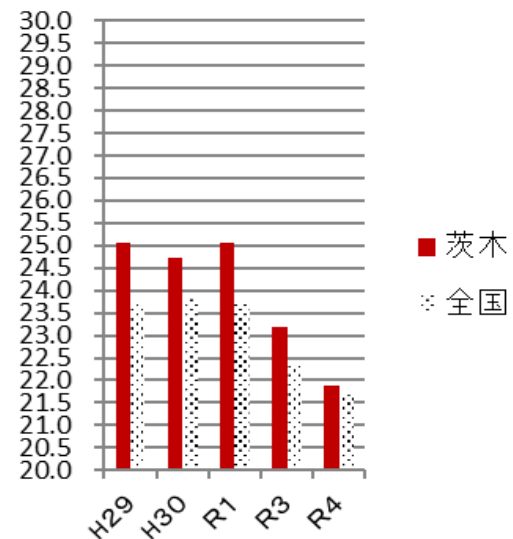
上体起こし(小5 女子)



上体起こし(中2 男子)



上体起こし(中2 女子)

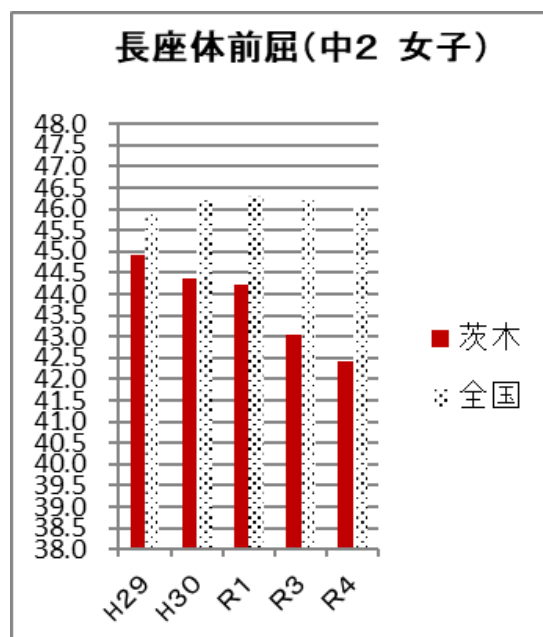
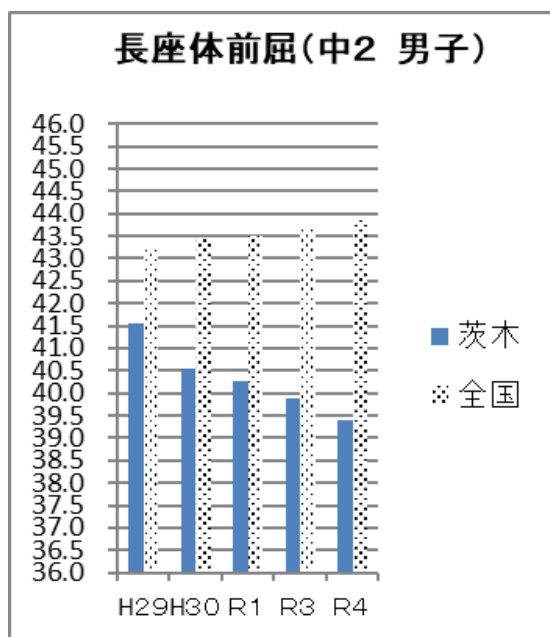
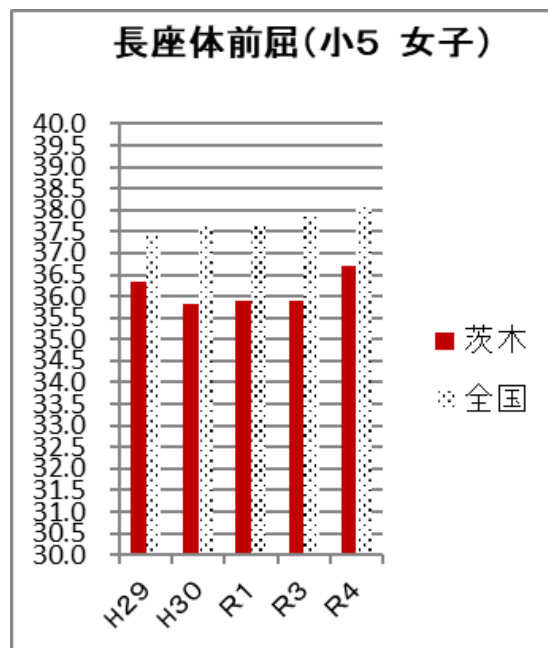
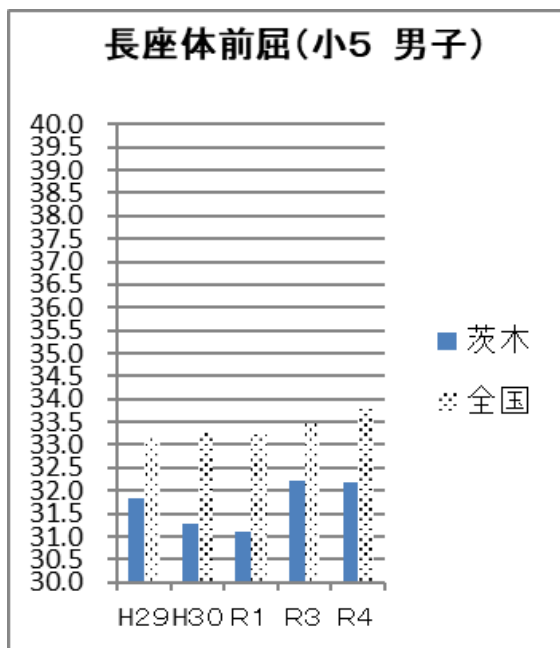


全国との比較

- 小学校では、男子が、R3に全国平均を下回ったが、R4では再度上回った。女子は、R1に全国平均を上回ったものの、R4はやや下回った。
- 中学校では、男子がH29からR3まで全国平均を上回っていたが、R4はやや下回った。女子は5年間全国平均を上回っている。

推移

- 小学校男子・女子ともにR1に大きく低下したが、R3からR4にかけて向上傾向にある。
- 中学校男子・女子ともに5年間低下傾向にある。



全国との比較

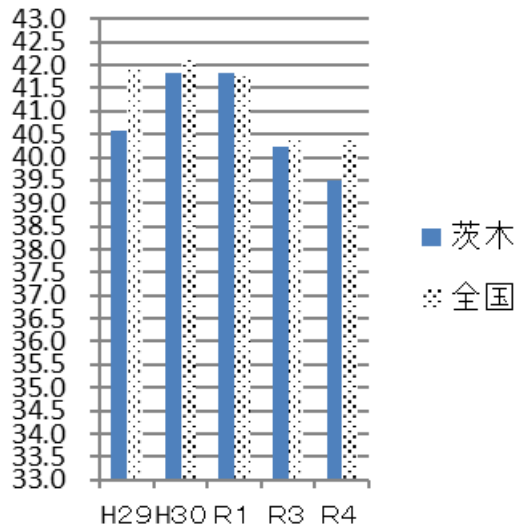
○小学校男子・女子、中学校男子・女子で、5年間とも全国を下回っている。

推移

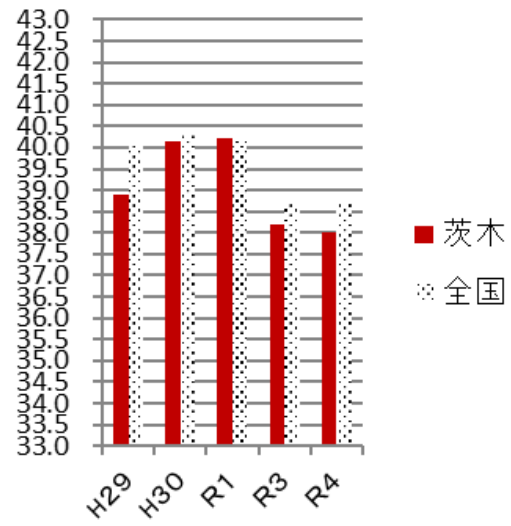
○小学校男子・女子とも年度により上下しているが、R3より向上しており、過去5年で最高値をしめしている。

○中学校男子・女子とも5年間低下傾向にある。

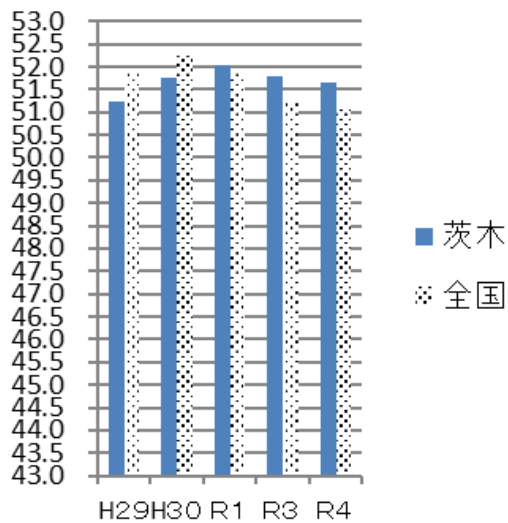
反復横とび(小5 男子)



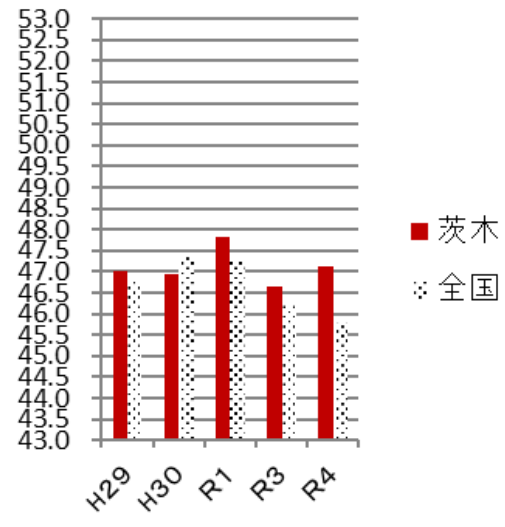
反復横とび(小5 女子)



反復横とび(中2 男子)



反復横とび(中2 女子)

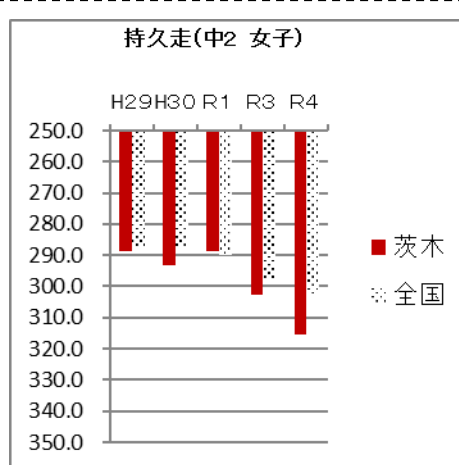
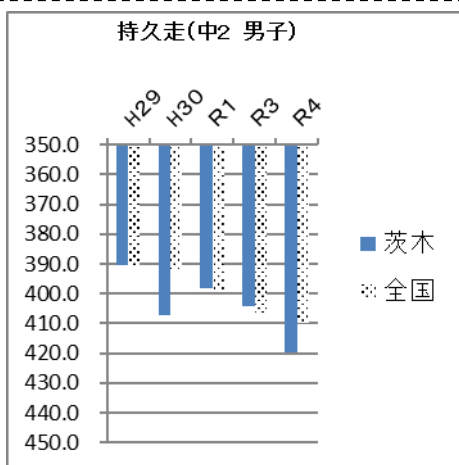
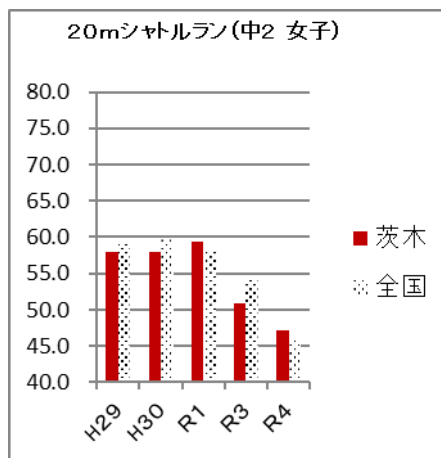
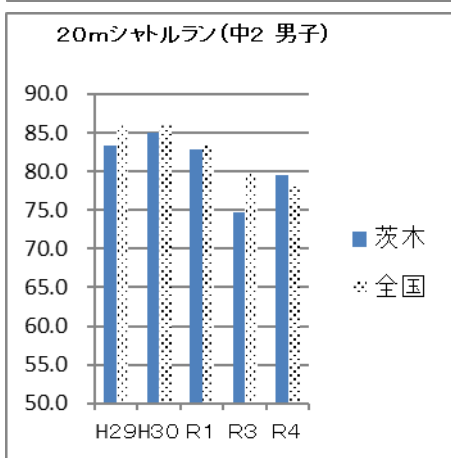
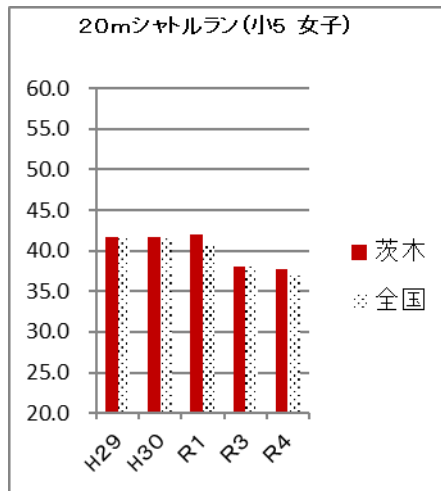
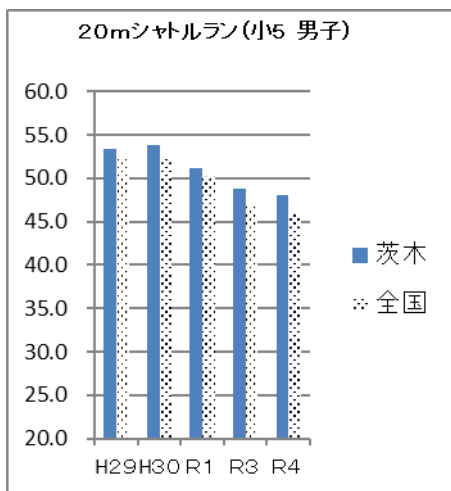


全国との比較

- 小学校では、男子・女子とも、R1は全国平均を上回ったが、それ以外は全国を下回っている。
- 中学校では、男子・女子とも、R1以降、全国平均を上回っている。

推移

- 小学校では、男子・女子とも、R1にかけて向上傾向にあったが、R3以降は低下傾向にある。
- 中学校では男子・女子とも、年度によりばらつきがある。男子は昨年度より低下しているが、女子は昨年度より向上している。

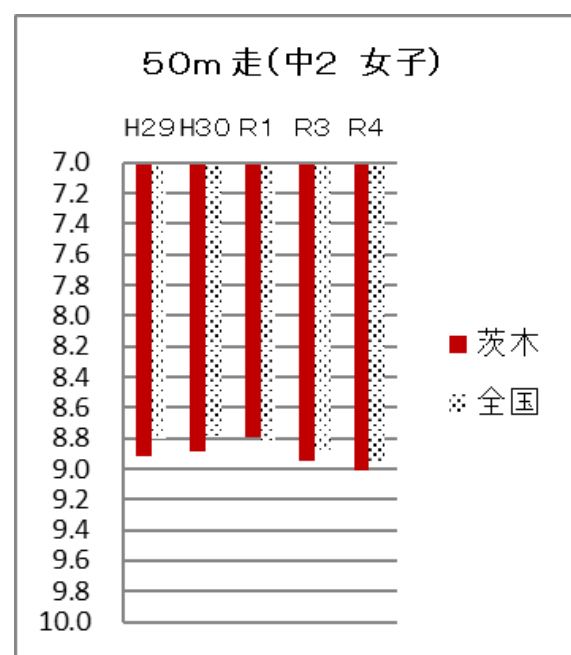
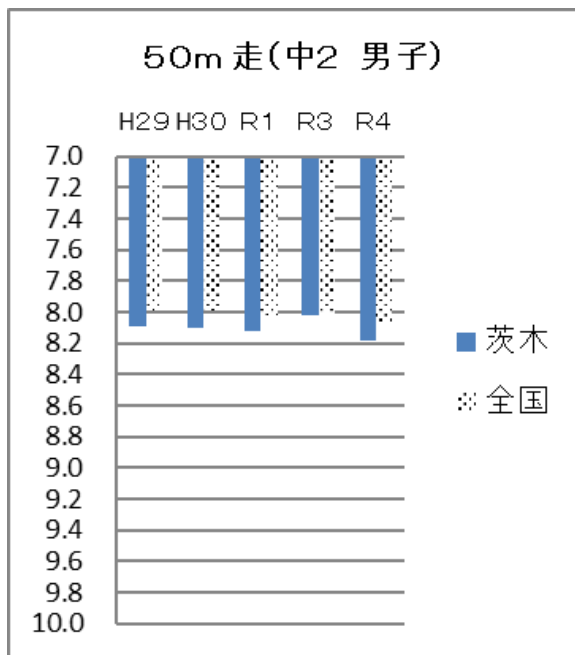
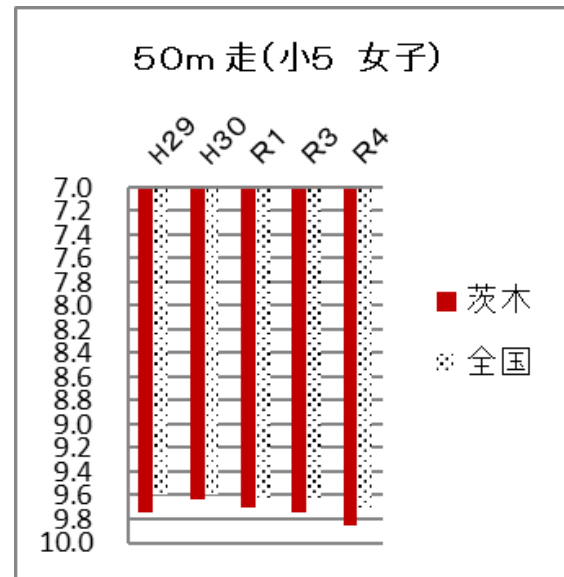
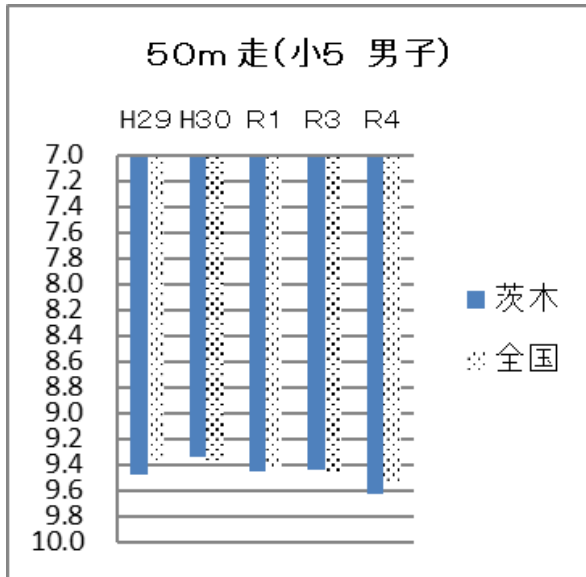


全国との比較

- 小学校男子は、5年間全国平均を上回っている。女子は昨年度全国平均を下回ったが、今年度は上回った。
- 中学校では、男子・女子とも、20シャトルランでは全国を下回っていたが、R4は上回った。持久走では、男子・女子ともにR4は全国平均を下回った。

推移

- 小学校では、男子・女子ともに、R1から低下傾向である。
- 中学校のシャトルランは、男子は昨年度より向上したが、女子は年々低下の傾向にある。持久走では、R1以降から低下傾向にある。

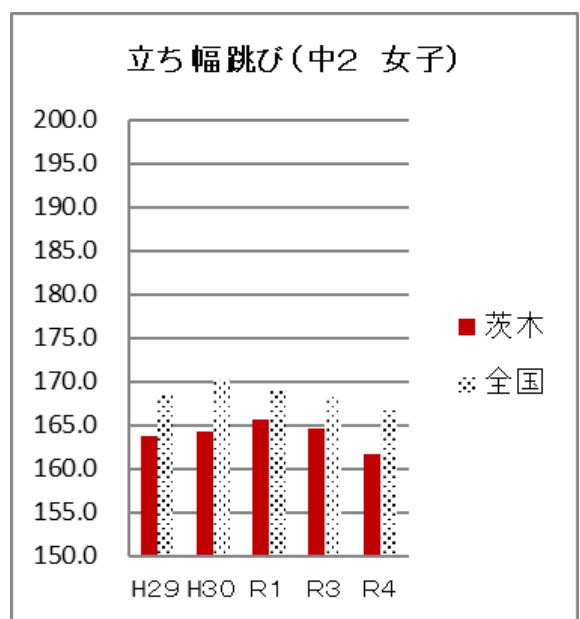
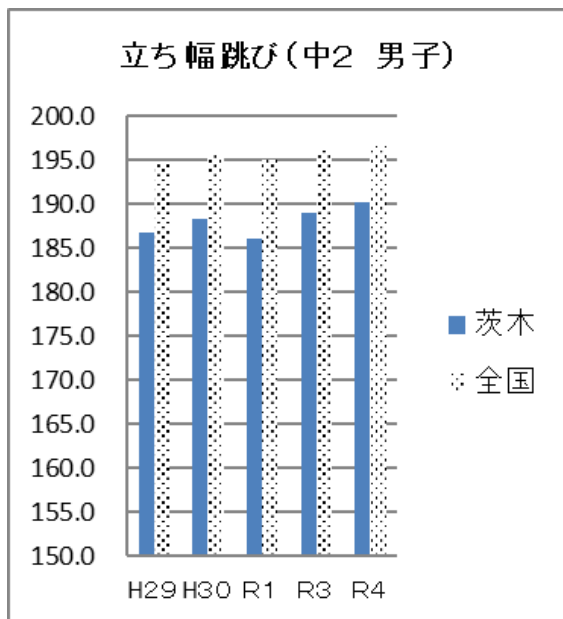
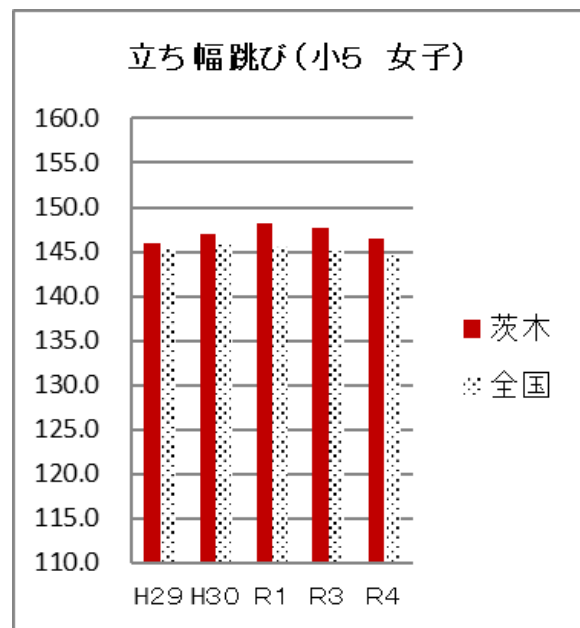
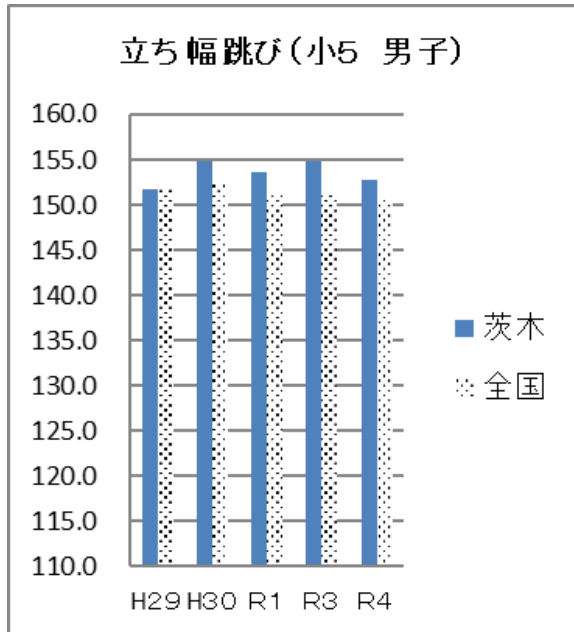


全国との比較

- 小学校男子は、H30とR3に全国平均を上回ったが、今年度は下回った。女子は5年間とも全国を下回っている。
- 中学校では、男子・女子とも、5年間全国を下回っている。

推移

- 小学校では、男子・女子ともに、H30から低下傾向である。
- 中学校では男子・女子ともに年度によって上下があるが、昨年度より低下した。



全国との比較

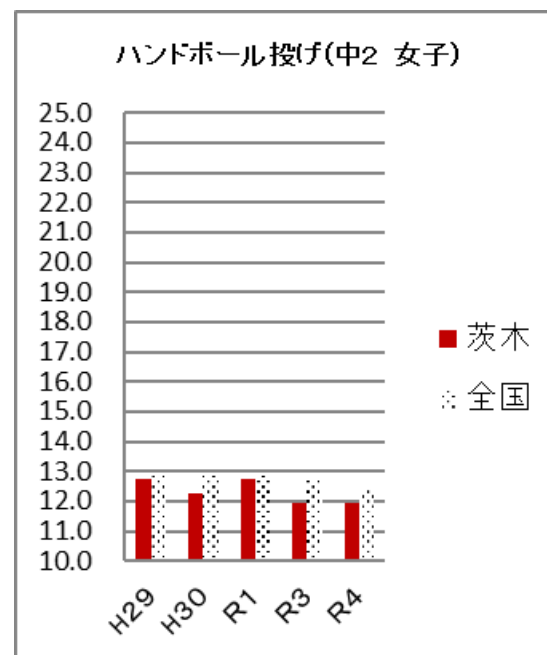
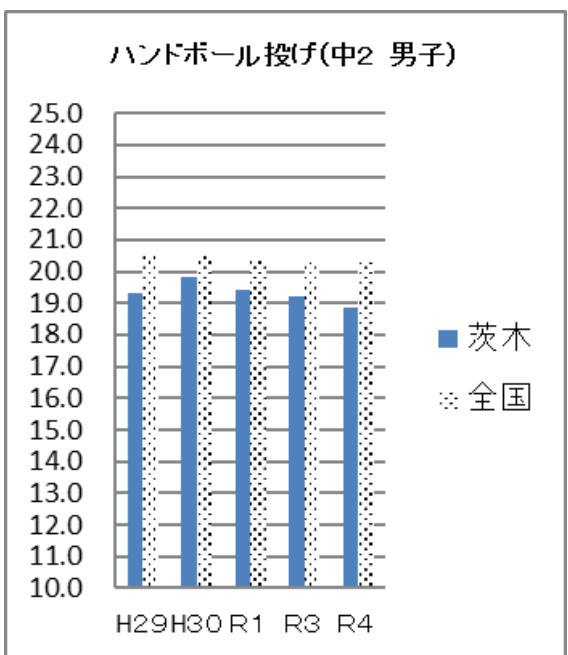
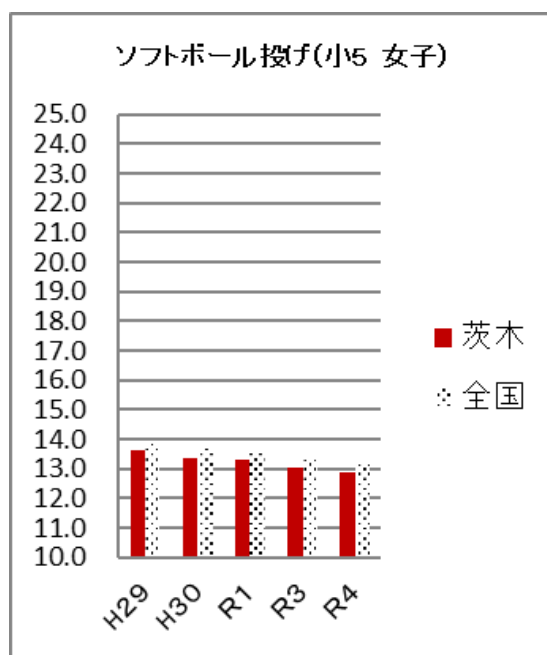
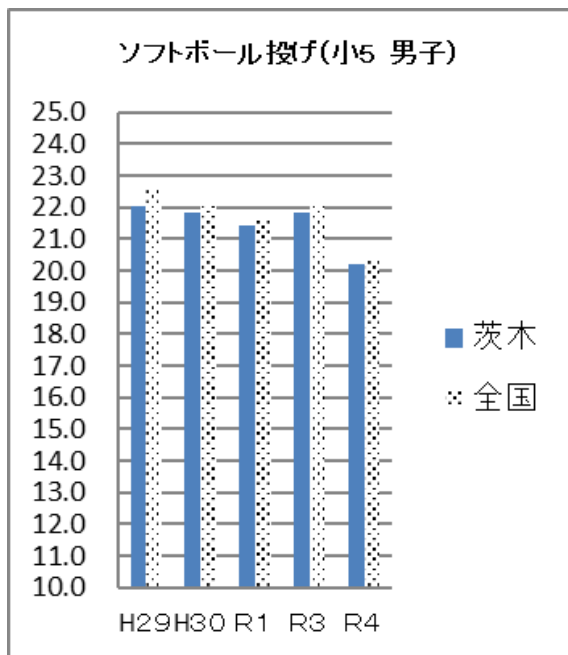
- 小学校では、男子・女子とも、5年間全国平均を上回っている。
- 中学校では、男子・女子とも、5年間全国平均を下回っている。

推移

- 小学校では、年度によって上下があるが、高い数値を維持している。
- 中学校では、男子は、R1から向上傾向にあり、今年度は5年間で最大値であった。女子はH29からH30にかけて向上していたが、R3以降、低下傾向にある。

種目別の結果

ソフト・ハンドボール投げ

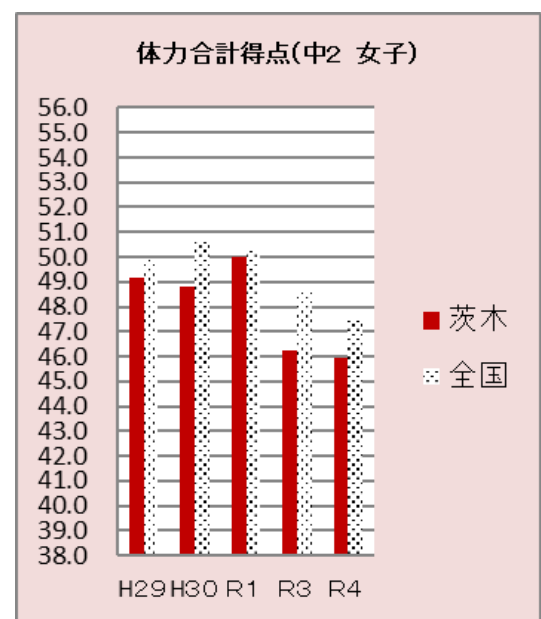
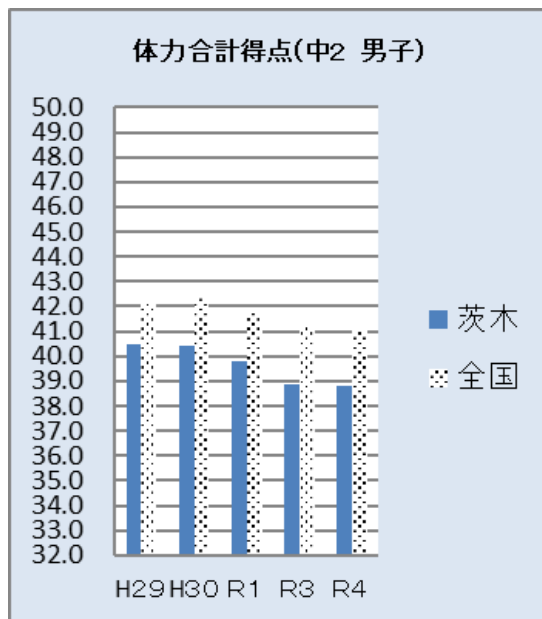
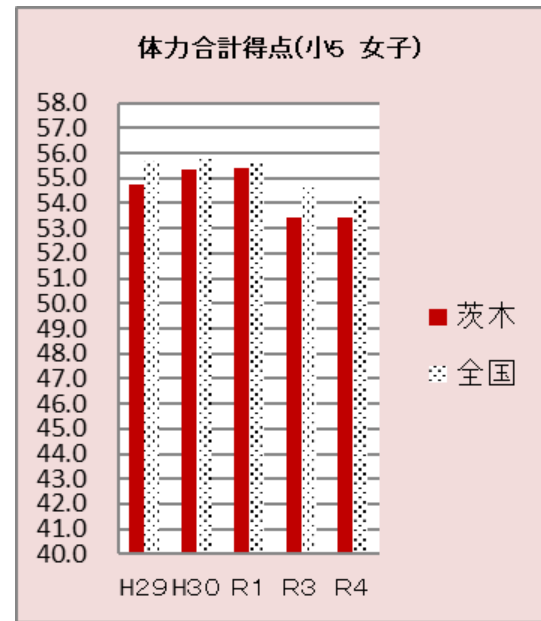
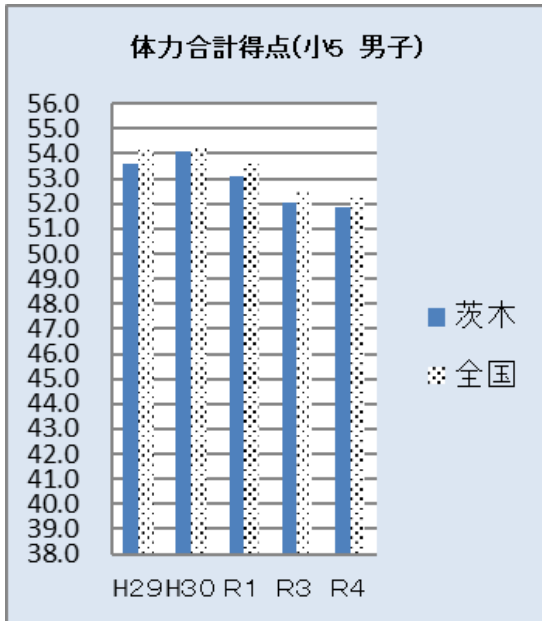


全国との比較

- 小学校では、男子・女子とも5年間全国平均を下回っているが、大きな差はない。
- 中学校では、男子・女子とも5年間全国平均を下回っている。

推移

- 小学校男子では、年度により上下するが、今年度はR3より低下した。女子は、わずかではあるが、年々低下傾向にある。
- 中学校の男子では、H30に向上したが、それ以降低下傾向にある。女子は、年度により上下しており、今年度はR3より向上した。



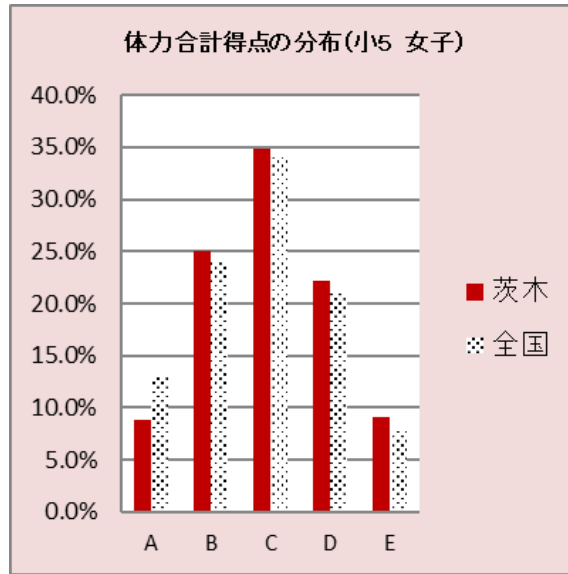
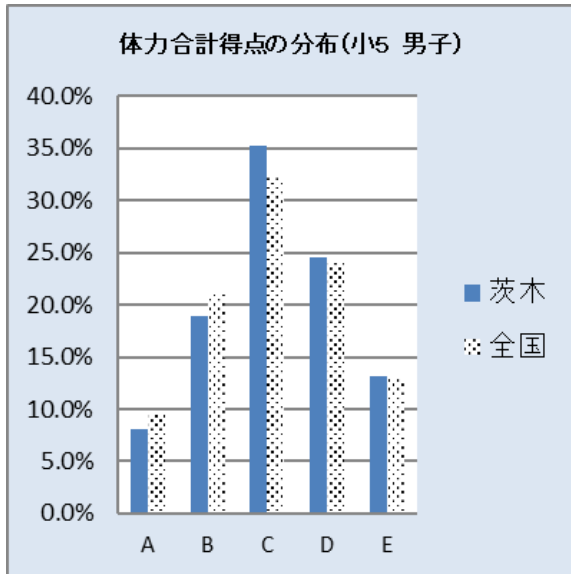
全国との比較

- 小学校は男子・女子ともに、5年間とも全国を下回っているが、今年度は昨年度に比べ、全国平均との差が縮まった。
- 中学校は男子・女子ともに、5年間とも全国を下回っている。

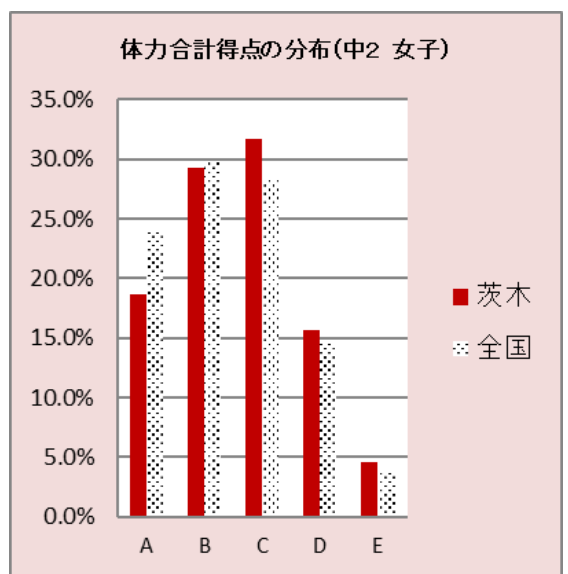
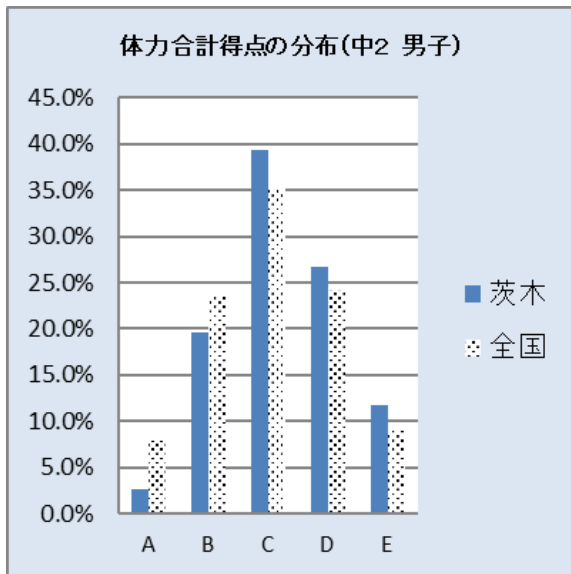
推移

- 小学校では、男子・女子ともH30年から低下傾向にあり、特にR3から大きく低下した。女子については、今年度、昨年度よりは向上した。
- 中学校では、男子はH30年度から低下傾向にある。女子は、R1に向上したものの、R3には大きく低下した。今年度は昨年度からほぼ横ばいである。

体力合計得点の分布

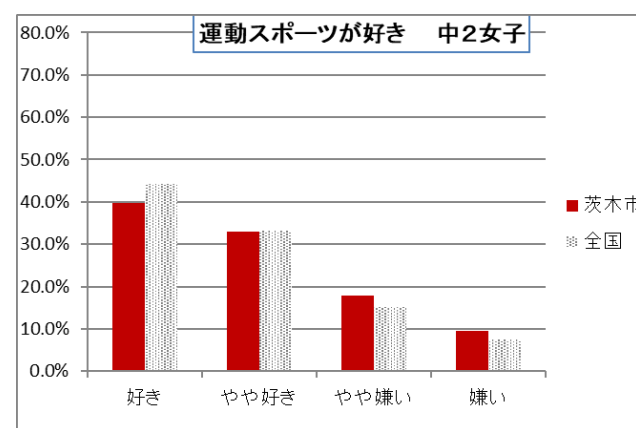
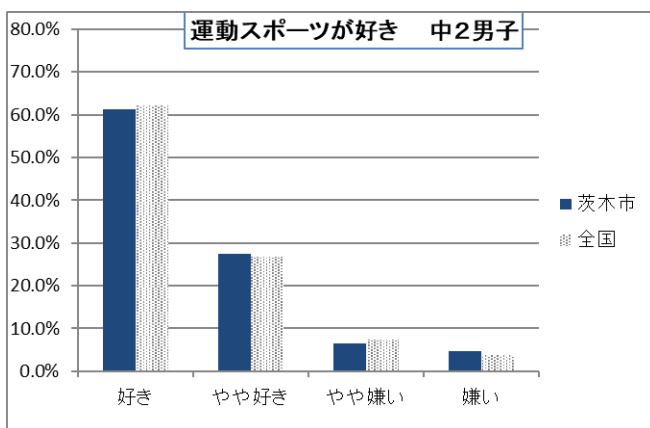
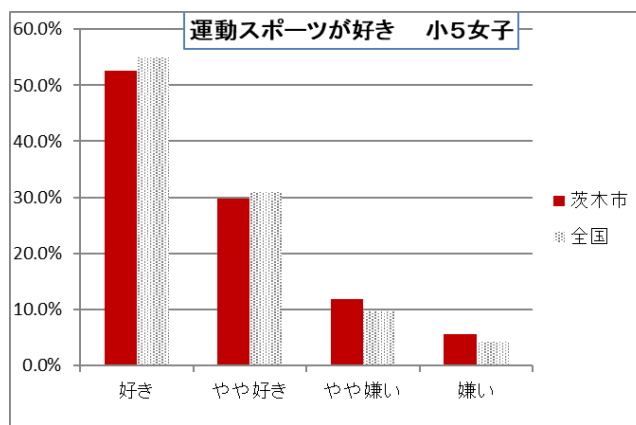
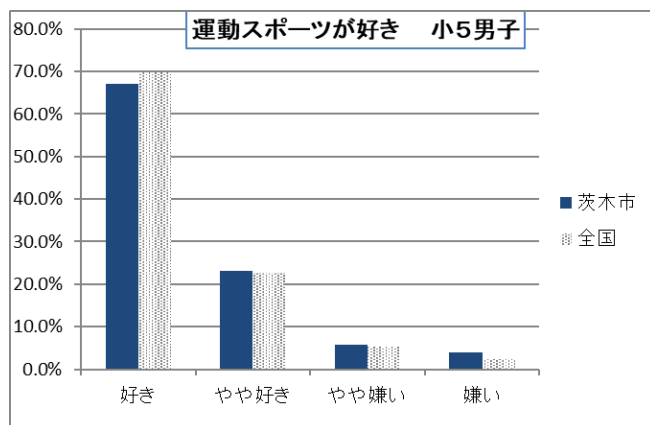


体力合計得点
 A…65 点以上
 B…58～64 点
 C…50～67 点
 D…42～49 点
 E…41 点以下



体力合計得点
 A…57 点以上
 B…47～56 点
 C…37～46 点
 D…27～36 点
 E…26 点以下

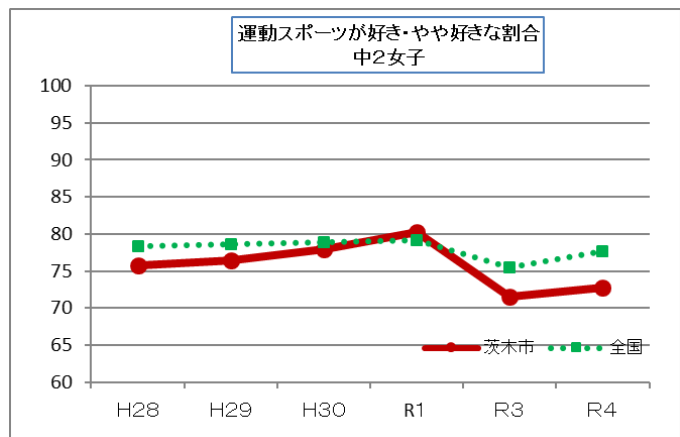
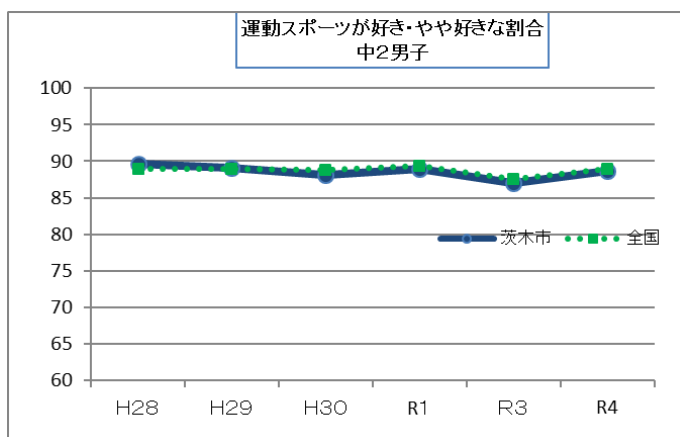
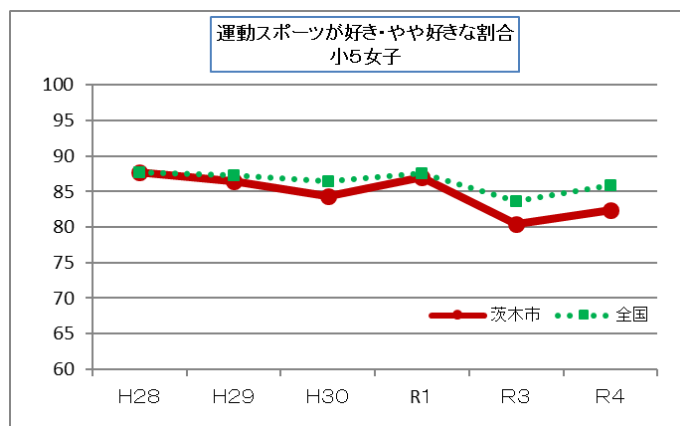
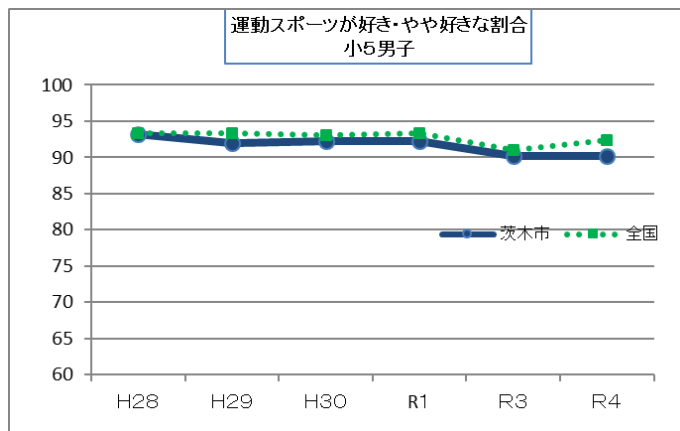
- 小学校・中学校の男子・女子とも、全国に比べて、体力合計得点の高い児童生徒（A・Bの合計）の割合が少なく、体力合計得点の低い児童生徒（D・Eの合計）の割合が多い。
- 中学校の男子は全国平均と比較すると、A層の割合が著しく少ない。
- 小学校・中学校ともにピークはC層だが、中学校女子は、全国平均ではB層がピークになっているため、本市では高位層が少ないことがわかる。



運動やスポーツが好きかどうかでは、小学校男子・女子とも「好き」と回答する割合が全国より少なく、男子では、「やや好き」が全国より多くなっている。また、男女とも「やや嫌い」「嫌い」と回答する割合が全国より多くなっている。

中学校では、男子・女子とも「好き」と回答する割合が全国より少なく、「嫌い」と回答する割合が全国より多い。





全国との比較

- 小学校は男子・女子ともに全国とほぼ同程度の割合で推移していたが、今年度は男子・女子ともに全国を下回った。
- 中学校男子は全国とほぼ同程度の割合で推移している。
- 中学校女子はR1に全国平均を上回ったが、R3以降、全国を下回っている。

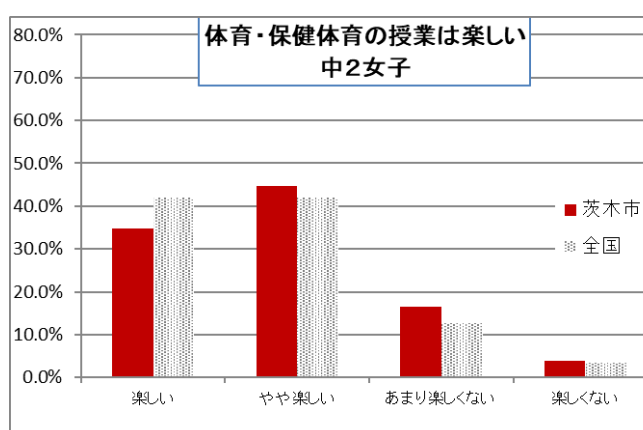
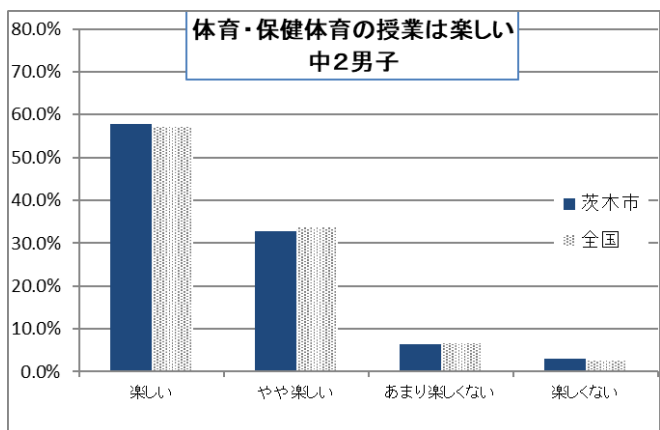
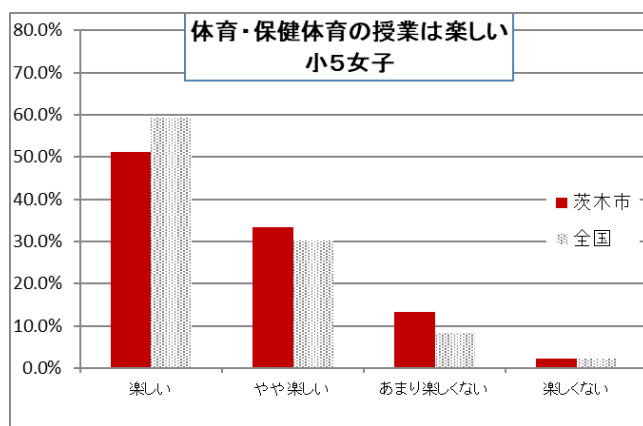
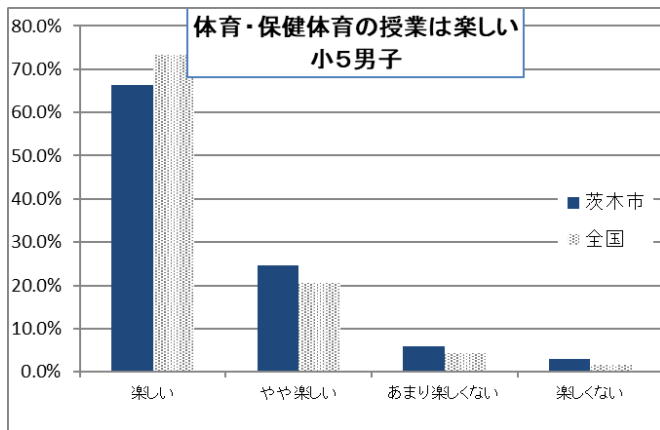
推移

- 小学校男子は、R1まで高い数値で横ばいであったが、R3より低下傾向になる。
- 小学校女子はR3に低下したものの、R4は向上した。
- 中学校男子は年度によりばらつきはあるものの、高い数値を維持している。
- 中学校女子はR3に大きく低下したものの、R4は向上した。

R1まで運動が好きと回答する児童生徒の割合は向上傾向にあったが、コロナ禍以降、大きく低下した。しかし、小学校男子以外はR3と比較するとR4は向上傾向にある。

体育の授業は楽しいですか

R4の割合



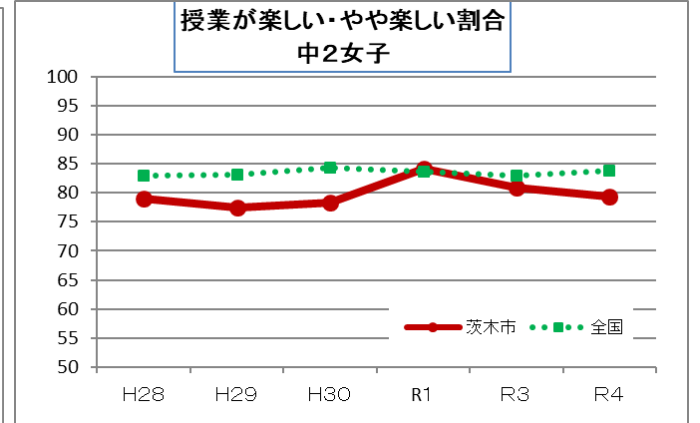
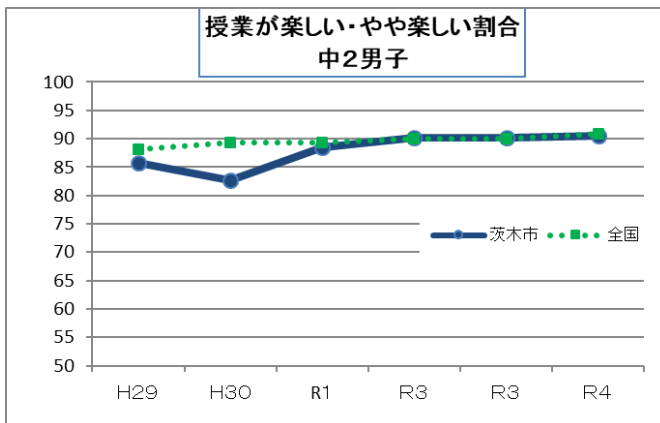
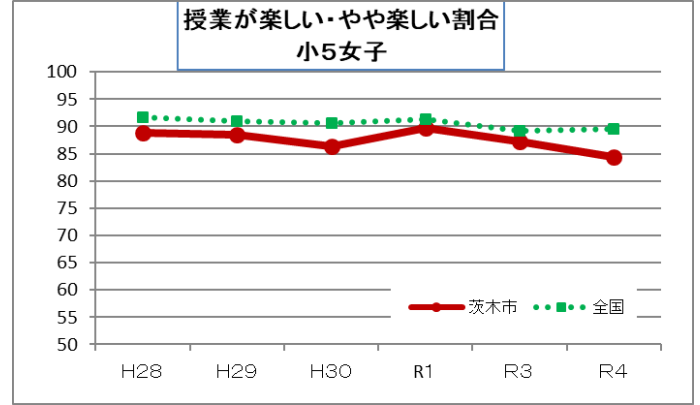
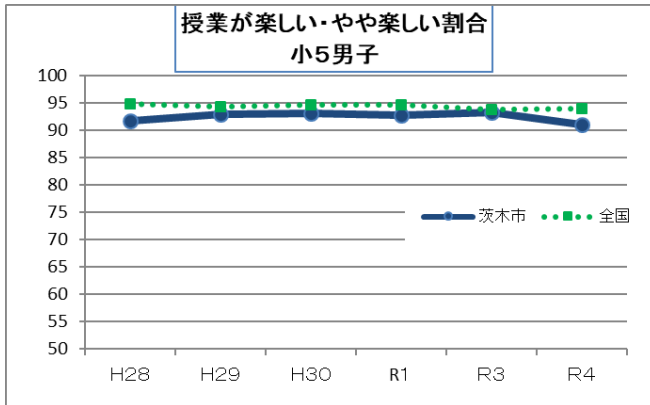
体育の授業が楽しいと感じているかどうかでは、中学校男子以外は、茨木市は「楽しい」と回答する割合が全国より少ないが、中学校男子については全国を上回っている。また、「やや楽しい」と回答する割合は、中学校男子以外は全国を上回っている。一方、「楽しくない」と回答する割合は、小中学校男子・女子ともに全国より多い。

体育の授業について「楽しい」と感じている子どもと「楽しくない」と感じている児童生徒の二極化が見られる。



体育の授業は楽しいですか

6年間の推移と全国平均



全国との比較

- 小学校男子は全国とほぼ同程度の割合で推移しているが、R4は全国よりやや低下した。
- 小中学校女子はR1に全国平均に近づいたが、R3・R4と低下し全国との差が大きくなった。
- 中学校男子はR1以降、全国とほぼ同程度の割合で推移している。

推移

- 小中学校男子は、高い数値を維持しているが、小学校男子はR4にやや低下した。
- 小中学校女子は、R1まで向上傾向にあったが、R3以降、低下傾向にある。

体育の好き嫌いが二極化していることから、運動が苦手と感じている子どもも体育の授業を「楽しい」と感じられるよう、個に応じた授業改善を進める必要がある。